令和　4　年度

第5次総合振興計画事務事業評価シート（様式1）

提出日	R4.6.24		
担当 課名	政策推進課		
担当 グループ名	政策推進グループ		
担当 記入者名			

1　事業概要

(1)事業名	公有財産利活用推進事業費 （旧公共施設アセットマネジメント推進事業費）	(2)事業種別（新規・継続）	継続
		(3)事業性格（政策・一般）	政策事業
(4)第5次総振での位置づけ		(5)予算・財源等の別	
①基本目標	自立した経営のまち〈計画の推進〉	①会計区分	一般会計
②大項目	行財政改革	②財源区分	町単独
③中項目	行財政改革の推進	③予算科目	款 2　項 1　目 5
④施策	公共施設等の効果的・効率的な配置	④予算事業名	公有財産利活用推進事業費 （旧公共施設アセットマネジメント推進事業費）
⑤施策コード	7.2.3.2　掲載ページ 113 ページ		
(6)実施根拠		(7)総合戦略	
①事務分類（自治・受託）	自治事務	①総合戦略（該当事業名）	無
②根拠法令			
③事業期間	開始　平成26 年 4 月から	終了	未定　年　月まで

2　事業の目的・対象及び内容

(1)目的（何のために行うか）

小川町公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設等の利活用、管理、再編整備等を推進する

(3)手段（内容・どのような取り組みか）

・固定資産台帳と連動した施設カルテの作成
・個別施設計画策定
・公共施設等総合管理計画の見直し
・公共施設等の利活用、整備及び管理等に関して、公共施設マネジメント検討会議及びアセットマネジメント推進会議を開催・協議

(2)対象（誰に対して、何に対して行うか）

・町民
・町内の公共施設
・対象数は町内の公共施設数

対象数	93	単位	施設

(4)成果イメージ（どのような状態になることを目指すか）

公共施設等の全体を把握し、中長期的な視点をもち、再編整備を計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の適切な配置を実現する。また、町の課題解決のための施設の有効活用に取り組む。

(5)事業を取り巻く環境（社会環境、町民ニーズ等）、団体、議会等からの要望など

平成27年3月に小川町公共施設等総合管理計画を策定。個別施設計画（施設カルテを含む）を令和3年3月に策定。策定した個別施設計画を踏まえ令和3年度末までに小川町公共施設等総合管理計画の見直しを行った。
また、財政負担の軽減、施設の魅力向上に資する施設の有効活用が求められている。

(6)SDGsへの貢献

3　事業のコスト（実績・予算・決算）

（単位：千円）

項目 ＼ (1)事業(内容)名称	公有財産利活用推進事業費（旧公共施設アセットマネジメント推進事業費）				
決算・予算年度	H30年度決算	R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度予算
(2)事業費内訳 報酬	0	0	0	0	0
報償費	0	0	0	0	0
需用費	0	0	0	0	0
役務費	0	0	0	0	0
委託料	196	0	3,696	888	990
その他	0	0	0	0	0
直接事業費合計	196	0	3,696	888	990
(3)財源内訳 国庫支出金	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0
その他特定財源	0	0	0	0	0
一般財源	196	0	3,696	888	990
合計	196	0	3,696	888	990
(4)補助金名					
(5)人件費					
投入職員数	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0
年間人件費	3,983	7,716	7,639	7,628	7,805
(6)総事業費	4,179	7,716	11,335	8,516	8,795
サービス量（施設）	94	92	91	92	93
サービス単価	44,457	83,870	124,560	92,565	94,570
（単位）	千円／町内公共施設1施設あたり				

4 指標の検証（活動指標・成果指標）

公有財産利活用推進事業費（旧公共施設アセットマネジメント推進事業費）

指標名		単位	R2年度決算	R3年度決算	R4年度予算積算
（1）活動指標（実施した事業の量：回数、延長、面積等）					
指標名	小川町公共施設等アセットマネジメント推進会議開催回数	目標値	回	3	3	1
		実績値	回	3	2	
		達成率	%	100.0	66.7	
	「施設カルテ」作成数（施設数）	目標値	施設	91	92	93
		実績値	施設	91	92	
		達成率	%	100.0	100.0	
（2）成果指標（実施した結果として得られた成果の量と達成度：人数、世帯数、件数、団体数、コスト指標等）					
指標名	経常収支比率（総振目標指標p114）R7年度目標値 88.0%	目標値	%	88.0	88.0	88.0
		実績値	%	89.2	85.0	
		達成率	%	101.4	96.6	
		目標値				
		実績値				
		達成率				

（3）その他指標に現れない成果

小川町公共施設等総合管理計画の見直しを行う。図書館でエコ診断を実施。

5 事業評価

（1）項目別評価

評価項目		評価		評価理由	評価した理由を選択してください。
必要性	事業の必要性	1	1 必要性は高い 2 どちらともいえない 3 必要性が低い	1	1 事業の実施が関係法令等で定められている 2 住民や団体など外部から要望・要請が多い事業である 3 その他（　　）
妥当性	実施主体の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業の主体が関係法令等で定められている 2 民間では事業を行っておらず、行政が主体となるべき事業である 3 その他（　　）
	手段の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	2	1 事業を行うのに民間活力（企業、NPO、ボランティアなど）を活用している 2 他に有効な代替手段が見当たらない 3 その他（　　）
効率性	コスト効率性 人員の効率性	2	1 効率的である 2 どちらともいえない 3 効率性が低い	2	1 サービス単価は減少している 2 サービス単価を維持している 3 その他（　　）
公平性	受益者の偏り	2	1 偏りはない 2 どちらともいえない 3 偏りがある	3	1 公平に分配されている 2 おおむね公平に分配されている 3 その他（施設再編を検討する際に廃止予定となる施設の近隣住民への影響が懸念される）
有効性	成果の向上	1	1 成果が上がっている 2 どちらともいえない 3 成果が下がっている	2	1 成果指標は、目標値より実績値が上回っている 2 成果指標は、前年度より向上している 3 その他（　　）
進捗度	事業の進捗	2	1 順調に進んでいる 2 概ね順調である 3 あまり順調に進んでいない	1	1 年度内に予定した事業は完了した 2 年度内に予定した事業の8割以上は完了した 3 その他（　　）

（2）総合評価（上記結果を踏まえて、問題点や課題を記載してください。）

町内の大半の施設が老朽化しており、老朽化した施設の修繕・長寿命化及び更新等の費用について財政への影響が懸念される。安全性の確保、事業の確実な実施のため、町全体の施設の状況を確認し早急に計画的な修繕、集約、並びに有効な利活用の検討を行う必要がある。また、施設の現状把握と施設評価には固定資産台帳を活用することが効果的であるため、固定資産台帳と総合管理計画の紐づけを行う必要がある。令和3年度に整備した施設カルテを毎年更新し、施設の現状を把握する必要がある。

6 事業の方向性の判断

1 拡充　2 現状維持　3 縮小・統廃合

評価主体	（1）一次評価（担当課長）	（2）二次評価（政策推進課長）	（3）最終評価（町長）
評価	2		
説明	適正な施設管理を実現するため、施設カルテの更新に取り組む。		